



神崎ふれあいプラザだより 図書室からのお知らせ

読書感想文課題図書

今年も、青少年読書感想文全国コンクールの課題図書をご用意しました。多くの方に読んでいただけるよう1人1冊、1週間貸出（延長不可）になります。ぜひ、ご利用ください。

=小学校低学年=

- ・ライオンのくんにネズミ
- ・ぼくのねこポー
- ・ワレワレはアマガエル
- ・ともだち

=小学校中学年=

- ・バラクラバ・ボーイ
- ・ふみきりペンギン
- ・ねえねえ、なにを見てる？
- ・たった2℃で…

=小学校高学年=

- ・ぼくの色、見つけた！
- ・マナティーがいた夏
- ・森に帰らなかったカラス
- ・とびたて！みんなのドラゴン

=中学校=

- ・わたしは食べるのが下手
- ・鳥居きみ子
- ・スラムに水は流れない

=高等学校=

- ・銀河の図書室
- ・夜の日記
- ・「コード」のぼくが見る世界



図書室カレンダー

2025年8月

●は休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2025年9月

●は休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

☆開館日・時間 火曜日～日曜日 午前9時～午後5時

～神崎歴史巡り～

神宮寺 木造十一面観音立像

神宮寺の本尊「木造十一面観音立像」は11世紀後半から12世紀前半にカツラ材の一木造（仏像の頭部や体幹部を一つの木材から彫り出す技法）で作られた仏像です。

像高は155cmあり、仏面から足先まで左上膊（ひだりじょうはく 肩から肘まで）の大部分を含めて一材から彫り出し、乾燥による干割れを防ぐために背剝（せぐり 仏像の背からその内部を削り取ること）が施されています。また、頭頂部に一面を彫り出し、円錐状の髻（もとどり 髪の毛を頭の上で束ねたもの）の縁の地髪の上をめぐって十面（頭部につくられた顔のこと）が付けられ、面はいずれも目鼻口は彫り出さず、墨描きとなっています。

仏像は肩幅が広く、がっちりした体の量感、背剝を施す一木造の技法などに平安前期以前の様式がある一方で、丸顔の穏やかな相貌、裳の折り返しや腰布の形に定朝様式（平安後期の仏像彫刻様式）の影響を大きく受けて作られています。

平安後期の国風文化を伝えるものとして、昭和63年（1988）に千葉県指定有形文化財となりました。



▲木造十一面観音立像